令 和 4 年 度

金沢市工業用水道事業特別会計決算書

令和４年度　金沢市工業

(1)　収益的収入及び支出

収　　入

区　　分	予　　算		
	当　初　予　算　額	補　正　予　算　額	地方公営企業法第24条第３項の規定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第１款　事　業　収　益	48,655,000	0	0
第１項　営　業　収　益	11,907,000	0	0
第２項　営業外収益	36,748,000	0	0

支　　出

区　　分	予　　算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第３項の規定による支出額
	円	円	円	円	円
第１款　事　業　費　用	49,062,000	0	0	0	0
第１項　営　業　費　用	47,659,000	0	0	0	0
第２項　営業外費用	1,203,000	0	0	0	0
第３項　予　備　費	200,000	0	0	0	0

用水道事業決算報告書

額	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
合計			
円	円	円	
48,655,000	44,035,378	△ 4,619,622	
11,907,000	13,599,577	1,692,577	〔うち仮受消費税及び地方消費税 1,236,322円〕
36,748,000	30,435,801	△ 6,312,199	

額			決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
小計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計				
円	円	円	円	円	円	
49,062,000	0	49,062,000	44,443,298	0	4,618,702	
47,659,000	0	47,659,000	43,278,356	0	4,380,644	〔うち仮払消費税及び地方消費税 1,881,539円〕
1,203,000	0	1,203,000	1,164,942	0	38,058	
200,000	0	200,000	0	0	200,000	

(2)　資本的収入及び支出

収　　入

区　　分	予　　算			
	当初予算額	補正予算額	小　　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第２款　資　本　的　収　入	8,909,000	0	8,909,000	0
第１項　他 会 計 補 助 金	8,909,000	0	8,909,000	0

支　　出

区　　分	予　　算					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流　用増減額	小　　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
	円	円	円	円	円	円
第２款　資 本 的 支 出	11,136,000	0	0	0	11,136,000	0
第１項　企業債償還金	11,136,000	0	0	0	11,136,000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2,227,093円は、過年度分損益勘定留保資金 2,227,093円で補てんした。

額		決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合計			
円	円	円	円	
0	8,909,000	8,908,369	△ 631	
0	8,909,000	8,908,369	△ 631	

額		決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
継続費逓次繰越額	合計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合計		
円	円	円	円	円	円	円	
0	11,136,000	11,135,462	0	0	0	538	
0	11,136,000	11,135,462	0	0	0	538	

令和４年度　金沢市工業用水道事業損益計算書

（令和４年４月１日から令和５年３月31日まで）

１　営　業　収　益	円	円	円
(1) 給　水　収　益	12,363,255	12,363,255	
２　営　業　費　用			
(1) 原水及び浄水費	16,888,902		
(2) 配水及び給水費	941,851		
(3) 総　係　費	8,441,446		
(4) 減価償却費	15,124,618	41,396,817	
営　業　損　失			29,033,562
３　営　業　外　収　益			
(1) 受取利息及び配当金	17,224		
(2) 他会計補助金	16,153,459		
(3) 長期前受金戻入	14,263,443		
(4) 雑　収　益	867,297	31,301,423	
４　営　業　外　費　用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	792,936		
(2) 雑　支　出	1,474,925	2,267,861	29,033,562
経　常　利　益			0
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			0

令和４年度　金沢市工業用

（令和４年４月１日から

	資本金	剰余金	
		資本剰余金	
		補助金	資本剰余金合計
	円	円	円
前年度末残高	207,153,048	39,117,748	39,117,748
前年度処分額	0	0	0
処分後残高	207,153,048	39,117,748	39,117,748
当年度変動額	0	0	0
当年度末残高	207,153,048	39,117,748	39,117,748

水道事業剰余金計算書

令和５年３月31日まで）

余金		資本合計
利益剰余金		
未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
円 0	円 0	円 246,270,796
0	0	0
（繰越利益剰余金） 0	0	246,270,796
0	0	0
（当年度未処分利益剰余金） 0	0	246,270,796

令和４年度　金沢市工業用水道事業貸借対照表

（令和５年３月31日）

資　産　の　部

１　固　定　資　産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ　土　　地		40,545,152		
ロ　建　　物	198,725,371			
減価償却累計額	△ 120,010,249	78,715,122		
ハ　構　築　物	494,114,317			
減価償却累計額	△ 258,403,861	235,710,456		
ニ　機械及び装置	731,670,830			
減価償却累計額	△ 695,087,289	36,583,541		
ホ　車両運搬具	795,000			
減価償却累計額	△ 755,250	39,750		
ヘ　工具・器具・備品	162,000			
減価償却累計額	△ 116,640	45,360		
有形固定資産合計			391,639,381	
固定資産合計				391,639,381
２　流　動　資　産				
(1) 現金・預金			202,187,922	
(2) 未　収　金			1,113,321	
流動資産合計				203,301,243
資　産　合　計				594,940,624

負　債　の　部

3　固定負債	円	円	円
(1) 企業債			
イ　建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,035,893		
企業債合計		14,035,893	
(2) 引当金			
イ　退職給付引当金	8,294,256		
引当金合計		8,294,256	
固定負債合計			22,330,149
4　流動負債			
(1) 企業債			
イ　建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,410,680		
企業債合計		11,410,680	
(2) 未払金		4,155,994	
(3) 未払費用		35,013	
(4) 引当金			
イ　賞与等引当金	673,000		
引当金合計		673,000	
(5) その他流動負債		6,475,477	
流動負債合計			22,750,164
5　繰延収益			
(1) 長期前受金		1,301,592,911	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 998,003,396	
繰延収益合計			303,589,515
負債合計			348,669,828

資　本　の　部

	円	円	円
6 資　本　金			207,153,048
7 剰　余　金			
(1) 資本剰余金			
イ 補　助　金	39,117,748		
資本剰余金合計		39,117,748	
剰余金合計			39,117,748
資本合計			246,270,796
負債資本合計			594,940,624

令和４年度 金沢市工業用水道事業注記

Ⅰ　重要な会計方針

1　固定資産の減価償却の方法

(1)　有形固定資産

・減価償却の方法　　定額法

・主な耐用年数

建物	38年
構築物	40～60年
機械及び装置	10～15年

(2)　無形固定資産

・減価償却の方法　　定額法

2　引当金の計上方法

(1)　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

(2)　賞与等引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

3　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ　貸借対照表等関連

1　企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して１年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は21,934,946円である。

2　引当金の取崩し

(1)　賞与等引当金

当年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するほか、これらに係る法定福利費を支出するため、賞与等引当金697,000円を取り崩している。

Ⅲ　セグメント情報の開示

1　報告セグメントの概要

金沢市工業用水道事業は、工業用水道事業のみを行っているため、報告セグメントは一つである。

2　報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債その他の項目の金額

報告セグメントが一つのため、記載を省略している。

Ⅳ　リース契約により使用する固定資産

1　リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令 和 4 年 度

金沢市工業用水道事業特別会計決算附属書類

令和４年度　金沢市工業用水道事業報告書

１　概　　況

(1)　総　括　事　項

（業　務　状　況）

本市の工業用水道事業は、金沢テクノパークに立地する企業に、安定かつ低廉な工業用水を供給することを目的としています。

給水事業所５箇所に対する実給水量は、年間で238,710㎥となり、対前年度1,212㎥（0.5％）の増加となりました。

（経　理　状　況）

経営面については、給水収益等による総収益が 43,665千円となり、浄水及び配水施設の維持管理費等で総費用も43,665千円となりました。

今後とも、良質な工業用水を安定供給することで金沢テクノパークにおける生産活動を支援し、本市における産業の健全な発展と地域振興に寄与してまいります。

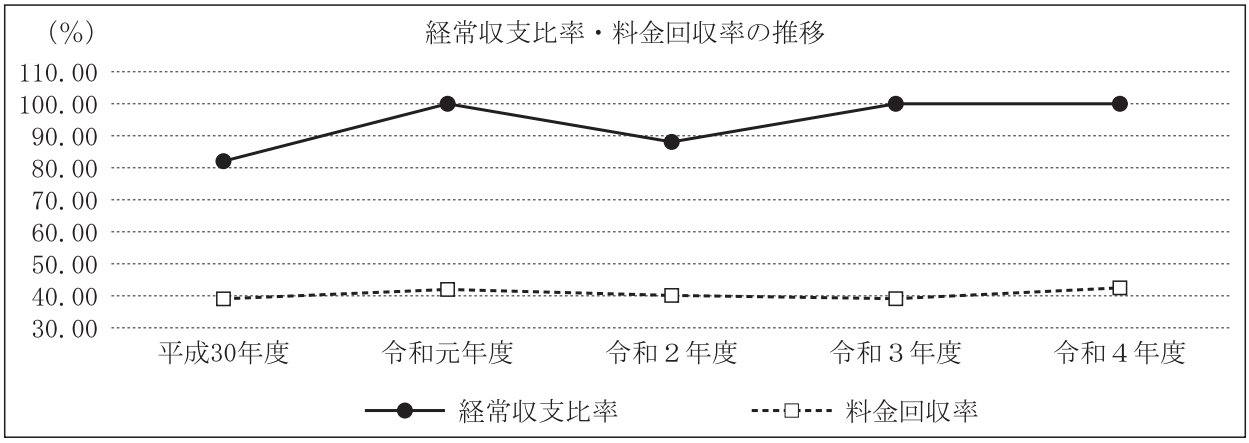
(2)　経営指標に関する事項

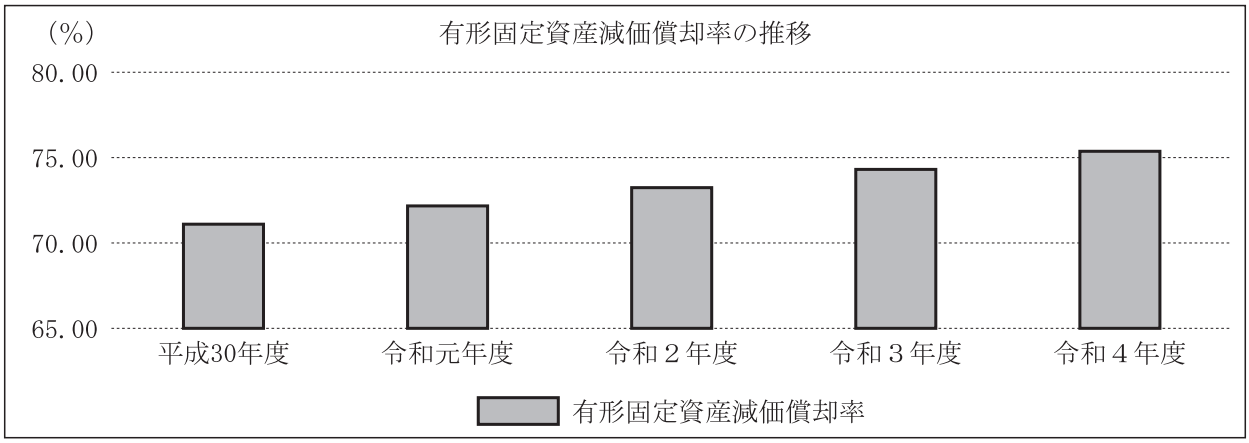
令和４年度の経常収支比率は、100.00％となっていますが、これは、収支の不足額を一般会計繰入金で補てんしているためです。この収支不足は、契約水量と供給能力に大きな乖離があることや、料金回収率が約40％で推移しているとおり、給水原価が供給単価を上回っていることが原因です。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.06ポイント増の75.37％となっており、新たな投資を行っていないことから、年々増加しています。

今後、施設や設備の更新時期を順次迎えることから、施設等の適切な維持管理を図るほか、より効率的な更新方法を検討してまいります。

指　　標	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
経常収支比率（％）	82.07	100.00	88.08	100.00	100.00
料金回収率（％）	39.06	42.00	40.13	39.11	42.05
有形固定資産減価償却率（％）	71.10	72.17	73.24	74.31	75.37





(3)　議会議決事項

議決年月日	議　　会	議決番号	件　　名
令和			
4. 3. 3	２月定例月	第　96　号	令和４年度金沢市工業用水道事業特別会計予算
4.12.14	12月定例月	第　63　号	令和３年度金沢市公営企業特別会計決算認定について
	９月定例月	報告第35号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

(4)　行政官庁許認可事項

「該当事項なし」

(5)　職員に関する事項

区　　分	会計年度任用職員以外の職員				会計年度任用職員
	主　事	技　師	技能技士	計	
損益勘定支弁職員（人）	0	1	0	1	0
資本勘定支弁職員（人）	0	0	0	0	0
合　　計　　（人）	0	1	0	1	0

(6)　料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

「該当事項なし」

2　工　　事

(1)　建設工事の概況

「該当事項なし」

3　業　　務

(1)　業　　務　　量

区　　分	単位	令和４年度	令和３年度	比　較		備　考
				増　減	比　率	
給水先事業所数	所	5	5	0	% －	
契約給水量　(A)	㎥／年	239,075	239,075	0	0.0	
実　給　水　量　(B)	㎥／年	238,710	237,498	1,212	0.5	
給　水　率(B)/(A)	%	99.8	99.3	0.5	－	

(2)　事業収入に関する事項

区　分	令和４年度		令和３年度		比　較	
	金　額	構成比率	金　額	構成比率	増　減	比　率
	円	%	円	%	円	%
営業収益	12,363,255	28.3	12,343,905	26.9	19,350	0.2
営業外収益	31,301,423	71.7	33,483,260	73.1	△　2,181,837	△　6.5
計	43,664,678	100.0	45,827,165	100.0	△　2,162,487	△　4.7

(3)　事業費に関する事項

区　分	令和４年度		令和３年度		比　較	
	金　額	構成比率	金　額	構成比率	増　減	比　率
	円	%	円	%	円	%
営業費用	41,396,817	94.8	43,313,943	94.5	△　1,917,126	△　4.4
営業外費用	2,267,861	5.2	2,513,222	5.5	△　245,361	△　9.8
計	43,664,678	100.0	45,827,165	100.0	△　2,162,487	△　4.7

4　会　　計

(1)　企業債及び一時借入金の概況

(ｲ)　企業債

借　入　先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
	円	円	円	円
政　府　資　金	30,738,444	0	9,271,487	21,466,957
機　構　資　金	5,843,591	0	1,863,975	3,979,616
計	36,582,035	0	11,135,462	25,446,573

(ﾛ)　一時借入金

借入限度額	前年度末残高	本年度借入残高最高額	本年度末残高
円	円	円	円
50,000,000	0	0	0

5　そ　の　他

(1)　一般会計からの繰入金の使途について（消費税等関連）

イ　営業外収益他会計補助金16,153,459円については、支払利息に634,348円（特定収入以外）、地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費に240,000円（特定収入以外）及び維持管理経費等に15,279,111円（うち特定収入7,048,892円、特定収入以外8,230,219円）それぞれ充当した。

ロ　資本的収入他会計補助金8,908,369円については、企業債償還金に充当した（うち特定収入8,566,320円、特定収入以外342,049円）。

令和４年度 金沢市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

（令和４年４月１日から令和５年３月31日まで）

１　業務活動によるキャッシュ・フロー	円
当年度純利益（△は純損失）	0
減価償却費	15,124,618
固定資産除却損	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	337,400
賞与等引当金の増減額（△は減少）	△ 24,000
長期前受金戻入額	△ 14,263,443
受取利息及び受取配当金	△ 17,224
支払利息	792,936
未収金の増減額（△は増加）	78,144
未払金の増減額（△は減少）	88,841
未払費用の増減額（△は減少）	△ 1,682,988
その他流動負債の増減額（△は減少）	1,667,263
小計	2,101,547
利息及び配当金の受取額	17,224
利息の支払額	△ 807,800
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,310,971
２　投資活動によるキャッシュ・フロー	
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	8,500,449
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,500,449
３　財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 11,135,462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,135,462
資金増減額（△は減少）	△ 1,324,042
資金期首残高	203,511,964
資金期末残高	202,187,922

令和４年度　金沢市工業用水道事業収益費用明細書

款	項	目	節	金　額	備　考
事業収益				円 43,664,678	
	営業収益			12,363,255	
		給水収益		12,363,255	
			工業用水道料金	12,296,655	
			口径別使用料金	66,600	
	営業外収益			31,301,423	
		受取利息及び配当金		17,224	
			預金利息	17,224	
		他会計補助金		16,153,459	
			他会計補助金	16,153,459	
		長期前受金戻入		14,263,443	
			長期前受金戻入	14,263,443	
		雑収益		867,297	
			雑収入	867,297	
事業費用				43,664,678	
	営業費用			41,396,817	
		原水及び浄水費		16,888,902	
			賃借料	3,600	
			保険料	25,831	
			修繕費	2,237,780	
			動力費	5,651,116	
			光熱水費	105,005	
			燃料費	99,927	

款	項	目	節	金額	備考
			備消品費	円 14,000	
			通信費	767,420	
			手数料	5,016	
			委託料	6,793,805	
			雑費	46,202	
			薬品費	1,139,200	
		配水及び給水費		941,851	
			賃借料	64,323	
			保険料	5,836	
			修繕費	764,700	
			光熱水費	40,292	
			委託料	66,700	
		総係費		8,441,446	
			給料	3,635,700	予算額 3,957,000円
			手当等	1,657,432	〃 2,024,000円
			法定福利費	1,110,946	〃 1,286,000円
			賞与等引当金繰入額	673,000	予算額 673,000円 引当金計上額 673,000円
			退職給付費	337,400	予算額 338,000円 引当金計上額 337,400円
			厚生福利費	8,493	
			被服費	25,200	
			賃借料	164,385	
			備消品費	13,270	
			印刷製本費	51,256	

款	項	目	節	金　額	備　考
			通信費	円 34,765	
			手数料	43,944	
			委託料	531,709	
			旅費交通費	4,000	
			負担金及び分担金	148,491	
			雑費	1,455	
		減価償却費		15,124,618	
			有形固定資産減価償却費	15,124,618	
	営業外費用			2,267,861	
		支払利息及び企業債取扱諸費		792,936	
			企業債利息	792,936	
		雑支出		1,474,925	
			その他雑支出	1,474,925	

金沢市工業用水道

(1)　有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
土地	40,545,152	0	0	40,545,152
建物	198,725,371	0	0	198,725,371
構築物	494,114,317	0	0	494,114,317
機械及び装置	731,670,830	0	0	731,670,830
車両運搬具	795,000	0	0	795,000
工具・器具・備品	162,000	0	0	162,000
計	1,466,012,670	0	0	1,466,012,670

事業固定資産明細書

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
円	円	円	円	
0	0	0	40,545,152	
4,829,027	0	120,010,249	78,715,122	
10,226,681	0	258,403,861	235,710,456	
0	0	695,087,289	36,583,541	
39,750	0	755,250	39,750	
29,160	0	116,640	45,360	
15,124,618	0	1,074,373,289	391,639,381	

金沢市工業用水道事業企業債明細書

種類		発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
				当年度償還高	償還高累計					
建設改良費等の財源に充てるための企業債	平成年度	平成	円	円	円	円		年 %	令和	
	8 政府債	9. 1.31	52,300,000	2,935,427	47,735,308	4,564,692	発行総額に同じ	2.90	6. 9.25	
	8 〃	9. 3.25	64,000,000	3,513,769	56,672,445	7,327,555		2.80	7. 3. 1	
	9 〃	10. 3.25	41,300,000	2,102,043	34,723,856	6,576,144		2.10	8. 3. 1	
	10 〃	11. 6.30	14,900,000	720,248	11,901,434	2,998,566		1.60	9. 3.25	
	10機構債	11. 6.30	21,100,000	1,212,483	19,866,817	1,233,183		1.70	6. 3.20	
	13 〃	14. 3.28	11,700,000	651,492	8,953,567	2,746,433		2.10	9. 3.20	
計			205,300,000	11,135,462	179,853,427	25,446,573				